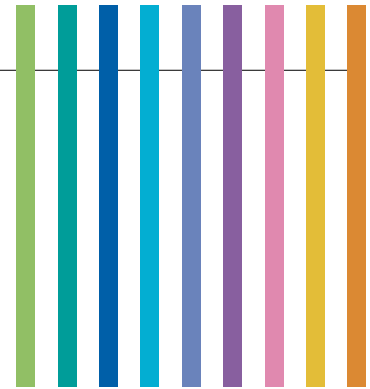


凡例

本書について

本書は、2019年3月31日現在、杉野服飾大学・杉野服飾大学短期大学部に在職する服飾造形系の専任教員(教授・准教授・講師・助教・助手・技術助手)36名の平成30年度研究内容を紹介するものである。掲載順は、所属順とした。



美術
ドレーピング&パターンメイキング
ファッションプロダクトデザインコース
テキスタイルデザインコース
インダストリアルパターンコース
モードクリエイションコース
ファッション画
杉野服飾大学初年次服飾造形基礎
杉野服飾大学短期大学部

項目

右図の項目は下記の内容からなっている

- 1 所属・コース
- 2 研究内容(作品図版)
- 3 氏名(姓名の漢字表記とローマ字表記)
- 4 職名(2017年3月31日現在)
- 5 研究作品タイトル
- 6 研究領域・分野・分類など
- 7 素材・サイズなど
- 8 テーマ・コンセプトなど
- 9 真・氏名

1 杉野服飾大学短期大学部

3 吉川 玲子 KIKKAWA Reiko

4 教授

5 (IVORY #13)

6 ※ドレス/フォーマル

7 ※素材:シルク100%

8 「より少ない織い目から生み出す美しいフォルムのドレス」をテーマとした13作品目。18世紀末のコレットパターンをアレンジして作成したコレットとドレープを引くベチコードでドレスの土台を構築。その土台作りが今回のメインテーマとなった。織りドレスはこの土台なくしては成り立たない。クラシックに、エレガントに、を目標として。

9 KIKKAWA Reiko 05